

## 色彩語彙に関する比喩的表現のイメージの考察

### —中国語と日本語の基本色を中心に—

郭晨然

#### 要旨

中日両語とも色彩語彙に富んだ言語である。色彩語彙に関する慣用表現を考察するとき、語彙レベルだけに止まらず、その背後にある文化面の差異も垣間見える。本稿では、中国語と日本語における色彩語彙を帯びる慣用表現のグループ分けを行い、両国語における基本色のイメージの差異を比べながら、色に含められる意味の原点を探る。

キーワード：基本色、慣用表現、比喩的な意味、色彩感覚

#### 1. はじめに

色彩語に関する慣用表現は単なる存在ではなく、その背後にある民族の思想や価値観が見られる。本稿では、共通の基本色を中心に、現代中国語と日本語における色彩語彙の慣用表現とイメージを整理しながら、中日の色彩感覚の異同を纏める。それから、具体例として、中国と日本で流行っていたドラマから、色彩語彙を含んだドラマ名を集めて分析する。

#### 2. 研究対象

##### 2.1 中国の五色

まず、中国の基本的な五色とは、「青」、「赤」、「黄」、「白」、「黒」であり、その背後にあるのは中国の伝統的な思想五行説である。矢嶋美都子(2001)によると、「青」、「赤」、「黄」、「白」、「黒」の五色が正色という観念は五行に関わっている。五行説は戦国時代の思想家騶衍によって纏められ、漢代になってから、陰陽説と結び付き、「陰陽五行説」として定着してきたのである。簡単に言うと、五行説の中核となる木・火・土・金・水の五元素は星、方位、季節、色、声、味、情、内臓などに配置され、それぞれに付随する事象があるという。そのうち、色に関しては、金-白、木-青、水-黒、火-赤、土-黄色という対応関係が存在する。

##### 2.2 日本の四色

一方、日本にも最初に現れた原色がある。三浦佑之(1996)によれば、日本神話『古事記』、『日本書紀』、『風土記』などに現れる色名は数色に限られていて、主に「赤」、「白」、「青」、「黒」の四色である。

したがって、本稿では、共通している「赤」、「黒」、「白」、「青」を研究の対象とする。一方、現代中国語で使う範囲や頻度を考慮して、中国語の五色を分析する時、「紅」、「黒」、「白」、「緑」を対象とする。

#### 3. 先行研究

近年、色彩語をめぐる研究が盛んに行われているため、参考文献となる資料は比較的豊富である。研究の内容は主に二種類がある。一つは、社会文化の立場から、色彩感覚と住民の習慣、社会現象との関係进行分析する内容である。例えば、古田・立松(1996)は中国人の思惟を辿りながら、中国語における色彩語彙に関する歴史的背景と色彩語彙の象徴的な

意味合いを分析した。

もう一つは、認知言語学の理論に焦点を当てながら、色彩語彙はどのようなふうに最も根本的な意味から比喩的な意味へ広がっていくのかを論ずる研究である。例えば、董・劉(2009)は認知意味論的アプローチを用いて、新聞や雑誌の書き言葉コーパスをもとに、「白・黒」という色彩語の多義性を明確に説明した。

#### 4. 研究方法

本稿は主に書籍および辞書、先行研究の論文、インターネットに載せられた記事などを参考とする。また、色彩語の比喩的な意味を分析するため、中国語の部分に関しては、北京大学 CCL コーパスから取り出した用例を使用し、グループ分けを行った。グループ分けするとき、辞書に載っている意味を超えて、より広範な基準で語彙の共通点を見出し、語彙の意味の原点を探りながら、結果を纏めた。一方、日本語の場合は主に先行研究の論文やインターネットに掲載された記事を参考にして纏める。

#### 5. 中日両語における五色に関するイメージの整理

##### 5.1 赤(紅)

###### 5.1.1 怒るときや興奮する時、激しく表現すること

5.1.1.1 情熱や興奮な状態など激しい表現：面红耳热(顔が赤くて耳が熱くなる)、急红眼(まるで目が赤くなったように怒る、焦る)

5.1.1.2 革命や共産主義：又红又专(共産主義者で専門知識に富む人材)

5.1.1.3 危険や警告を提示すること：红牌(レッドカード)、亮红灯(停止を指示する)

このグループから「激しい表現」という共通の特徴が見られ、また血との繋がりが強い。

###### 5.1.2 喜ばしいこと

5.1.2.1 人気があることや順調に発展すること、栄えること：走红(人気者になる)、红火(栄える)

5.1.2.2 利益：分红(利益を分ける)

5.1.2.3 おめでたいこと：红包(お年玉)、红娘(仲人)

このグループの共通点となるのは喜ばしいことである。ここから中国人が赤色に対する好みも覗える。

###### 5.1.3 美しい様子

5.1.3.1 花の美しい様子：落红(落ちた花)

5.1.3.2 女性の美しい顔、または女性を指す：红颜(綺麗な女性)

このグループの共通点は「美しい」という解釈にある。そして、その原点は花の鮮やかな色だと推定できる。

一方、伴浩美(2005)によれば、日本語の「赤」のイメージは主に以下のとおりである。恥・怒り、血、熱血・熱中、日焼け、革命・共産主義、赤字、危険・注意、めでたい、赤毛、女性。まとめてみると、危険や警告、めでたい、女性などのイメージがほぼ通じる。また、違う部分として、「紅」に含まれている「成功する、人気がある」という意味は日本語には存在しないわけである。

##### 5.2 黒

5.2.1 暗い空色への連想により、深夜、真夜中を指す：摸黑(夜の中に行動する)、起早贪

黒(朝早くから夜遅くまで)

- 5.2.2 闇の中の存在、或いは神秘的な物、病的な物、罪悪に関わりやすいもの
- 5.2.2.1 裏側や闇に存在する物、秘密
- A 不正な手段に関わること、或いは社会の闇に存在する物事：黒戸(無戸籍者)、黒市(闇市場)、黒社会(闇社会)、黒銭(不法収入)
- B 秘密でよく知られていないこと(全てではないが、マイナスの意味が多い)：黒手(黒幕)、黒客(ハッカー)、黒幕(裏話、内幕)、黒馬(ダークホース)、黒信(人を中傷させるような匿名した手紙)
- 5.2.2.2 無実のこと、事実ではないこと：背黒鍋(濡れ衣を着られる)、黒状(上告された無実の罪)、黒獄(冤罪のため入った刑務所)
- 5.2.2.3 悪いことと関連する
- A 意地悪な人や物事：黒爪(罪悪な組織や手段)、黒心腸(意地悪)
- B ミスや誤りなど、不名誉なこと：抹黒(顔に泥を塗る)
- 5.2.2.4 病的な表現：黒色幽默(英語に由来した言葉で、風刺や病的な表現を使うことで、喜劇的な効果を作るようなユーモア)

今回集めたデータから見れば、黒色に関連する慣用表現は中国語において、否定的な意味が多い。原点となるのは、不安定な感覚を与えられる夜空の暗さである。また、この根本的な意味が拡張して、抽象化したのは 5.2.2 のグループである。神秘や未知、或いは病的なもの、罪悪に関わりやすいものなどの意味が強い。

小坂由美(1999)によると、日本語における黒のイメージもほかの言語と同じように、『悪、不吉、死、敗北、違反』といった、ほとんど全て悪の象徴として使われる」。といっても、日本語では「黒」に関する慣用句は一切存在しないわけでもない。例えば、組織の中心となる人のことを「大黒柱」と表現できるし、柔道や空手などで「黒帯」を締める人はレベルが高い人なのである。

### 5.3 白

- 5.3.1 清潔或いは高尚なイメージであり、ひいては明るい、はっきりしている。
- 5.3.1.1 清潔で、美しいイメージがある。例：白衣天使、空手套白狼(白い狼とは吉の兆しであるから、元々の意味は掘り出し物の意味である)、白马王子(常に童話に出てくるキャラクターで、白い馬に乗る王子のことで、少女が憧れるタイプ)、一白遮百丑(色の白いは七難隠す)
- 5.3.1.2 事実やはっきりしていること。例：明明白白、辯白
- 5.3.1.3 白髪に関連して、お年寄りのことを指し、ひいては長生きの意味が含まれる。例：白头偕老(偕老)
- 5.3.1.4 昼のこと。例：白天
- 5.3.2 何もないまま、努力や代償とは関係ない結果になる、何もなくて役に立たない状態
- 5.3.2.1 努力が役に立たず無駄になる：白+一部の動詞。例：白搭(無駄)、白费(無駄になる)
- 5.3.2.2 努力せずにただでもらう行為：白+一部の動詞。例：白受(ただで受ける)、白送(ただで送る)
- 5.3.2.3 何もない、空っぽ：白手起家(何も持たない状況から実業を興す)、平白无故(何も特別の理由がなしに)、打白条(借用証書を出したきりお金を返さない)

白色はわれわれのイメージの中で、不純物が含まれない色で、透明に近いイメージがあ

る。これは白色の物質的な特徴に関わっている。例えば、5.3.1.1のグループでは、高尚なイメージが強い。また、透明に近いイメージから転じて、5.3.1.2グループでは、「はっきりする」と言う意味が共通している。また、この意味から派生して、芝居やドラマの中で、ナレーターのことを「旁白」と言う。これについては、日本語にも同じ言葉が存在している。さらにいうと、こういう意味を根底として、「白」という色からもっと抽象的な意味が生まれた。例えば、5.3.2.1も5.3.2.2も「白+動詞」とパターンで、「何もない」というのが基本的な意味である。

一方、潔白、純粹などのイメージについて、中日両語はほぼ共通である。日本語の慣用表現にも「色の白いは七難を隠す」があるが、「一白遮百丑」という中国語の俗語に極めて似ている。

## 5.4 緑

5.4.1 生命力が旺盛である、或いは健康である。

5.4.1.1 若々しくて、生命力の象徴である。用例：绿洲(オアシス)、惨绿年华(若い年)、常绿(植物のほか、比喩的な意味で物事がいつも活力を保つことをも指す)

5.4.1.2 環境に優しいもの、あるいは、健康なもの。用例：绿色食品(無公害な食品)

5.4.2 許可されることや順調に進めること。用例：开绿灯(許可される)

緑色の原点と言うのは、恐らく自然に生きている植物の色であろう。そのため、中国語における緑に関する表現から旺盛な生命力が感じられる。例えば、5.4.1.1のグループがそのとおりである。ひいては、環境保護についても、中国語では、「緑」を使う。一方で、日本語では青でも緑でもなく、外来語の「グリーン」を使うのである。

次に、青信号になると通行できると同じように、中国語では「緑」に許可する意味が含まれる。この時、対義語となるのは明らかに赤である。

一方、日本語における「青」は多義な言葉である。ブルーと緑などの意味が重なるが、一般的に言うと、普通、青は未熟な意味が強い。慣用句「青二才」は正にその意味である。

## 6. ドラマ名における色彩語彙の応用

### 6.1 中国のドラマ名

#### 6.1.1 紅

紅色影视(革命ドラマや映画) 紅色ドラマとは中国では独特の表現の一種であり、主に革命時代や愛国主義の内容を題材とするドラマや映画である。[5.1.1 参照]

火红的日子(2012)<sup>1</sup>(栄える生活)[5.1.2 参照] 「順調に進むこと、よくなる」と言う意味はこのドラマ名から少なからず覗える。内容に関しては、中国の農民の生活を描いた作品であり、自らの努力によって生活水準が徐々に改善されたことを内容とする。

#### 6.1.2 白

白色陷阱(2000)<sup>2</sup>(白いわな)[5.3.1 参照] 病院を背景とするドラマなので、「白」は医者 の 代名詞として使われている。しかし、「わな」と組み合わせられたため、医者に対する一般の高尚なイメージとは全然違う一面が覗く。ドラマ自体は病院での犯罪を内容としたものである。

<sup>1</sup> SOHU「火红的日子」<http://data.yule.sohu.com/movie/data/126367/> (2013年7月1日)

<sup>2</sup> TVSOU「白色陷阱」[http://jq.tvsou.com/introhtml/115/index\\_11563.htm](http://jq.tvsou.com/introhtml/115/index_11563.htm)(2013年7月1日)

純白之恋 (2005)<sup>3</sup> (純白の恋) [5.3.1 参照] 純白と恋の組み合わせは美しいイメージを更に強める。ドラマの内容は若者の純粋な恋な物語であり、主人公の善良な品格も評判になっている。

#### 6.1.3 黒

黒氷 (2000) [5.2.2 参照] 警察と麻薬を密輸する犯罪者との戦いである。タイトルの「黒」から多少想像できる。

#### 6.1.4 緑

緑色卫士 (2010)<sup>4</sup> [5.5.2 参照] 緑には森など、常緑植物のイメージが強い。正に、このドラマは森を守っている部隊の話である。

### 6.2 日本のドラマ名

#### 6.2.1 赤

『赤い疑惑<sup>5</sup>』(TBS 放送局、1975～1976) ドラマ名の「赤」と「疑惑」の組み合わせから、神秘や迷いのニュアンスが感じ取れる。内容的には血の繋がりのある家庭内に起きたことである。中国で放送された時に、「血疑」というふうに訳されたが、正にドラマの内容と結びついて「血」に関連したメタファー「赤」を具体化した結果である。

#### 6.2.2 黒

『黒い報告書』<sup>6</sup> (BS ジャパン、2012) 欲望に翻弄される人生の物語であり、暗い話が絡む作品である。作品名から黒のイメージが読み取れ、インパクトが強い。

#### 6.2.3 白

『白い春』(2009) 花が咲き乱れるはずの春が「白」によってかかられる場合、普通の春のイメージとは多少違ってくるわけである。高尚や純粋の意味が多く使われているにもかかわらず、生命力が旺盛な春と組み合わせれば、無力感を感じ取ってしまう。ドラマの内容については、親子の設定であるが、最終的には悲劇的な結果なのである。

#### 6.2.4 青

『青い時代』(TBS 放送局、1998) 前述のように、日本語では、「青」にかかる表現は未熟と言う感じが強い。このドラマは正に青春時代の話を語っている。

### 7. 終わりに

毎日接触している色彩であるが、地域によって捉えかたやイメージが共通する部分もあれば、全然違う場合もある。一衣帯水の隣国である中国と日本は文化往来によって似ているような思想と固有文化に根付いた相違点が相半ばする。色彩語は言語、ひいては文化の面において、最も思想や文化を表わす一つのジャンルだと思う。特に、外国語学習者として、こういう相違点に注意を払うことによって、言い回しの勉強になるだけでなく、その背後にある思想や文化に対する認識、理解も深くなっていくであろう。

<sup>3</sup> NETEASE 「純白之恋」 <http://data.ent.163.com/tv/product/00000JCJ.html> (2013年7月1日)

<sup>4</sup> HUNANTV 「緑色卫士」 [http://data.hunantv.com/tv\\_s\\_521.html#1](http://data.hunantv.com/tv_s_521.html#1) (2013年7月1日)

<sup>5</sup> TBS 放送局 「赤い疑惑」 <http://www.tbs.co.jp/tbs-ch/item/d0210/> (2013年6月28日検索)

<sup>6</sup> BS ジャパン 「黒い報告書」 [http://www.bs-j.co.jp/black\\_report/](http://www.bs-j.co.jp/black_report/) (2013年6月30日)

## 参考文献

- 铁军主编(2012)《中日色彩的文化解读》中国传媒大学出版社
- 赵英玉、张福昌(2006)《中国的文化史》江南大学学报(人文社会科学版)第五卷第五期
- 岩井ますみ(2006)『赤は本当に目立つのか』セクスナレッジ
- 小坂由美(1999)「英語と日本語における色彩語の発想とイメージ」横浜女子短期大学第15号、pp.31-50
- 坂本真樹・内海彰(2007)「色彩形容詞と名詞の相互作用による色彩形容詞メタファーの認知効果」『認知科学』15(3)、pp.380-397
- 董玉・劉羈(2009)「色彩語「白・黒」の比喻拡張であるメタファー、メトニミーとシネクドキをめぐって: 中国語の場合」In NEAR conference proceedings working papers 2009, pp. 1-8、国際大学
- 三浦 佑之(1996.6 執筆)『色彩文化事典』掲載予定原稿  
<http://homepage2.nifty.com/wayway/jiten-shikisai.html>(2013.6.1)
- 初山洋介(2008)『メタファーの認知的基盤と経験的基盤 日本語の魅力』名古屋大学大学院国際言語文化研究科
- 伴浩美(2005)「日英色彩語の連想イメージの比較」『国際教養学部紀要』1、pp.117-128、富山国際大学
- 古田朱美・立松昇一(1996)「中国語の色彩語彙と象徴」『流通経済大学論集』30(3)、pp.21-29
- 矢嶋美都子(2001)「古典詩に見る中国人の色彩感覚」高殿良博(編)『アジア諸民族の色彩感覚』亜細亜大学研究所
- 李静曉(2007)「中日色彩語における比喩的表現の対照研究—基本色彩語を中心に—」「対話と深化」の次世代女性リーダーの育成:「魅力ある大学院教育」イニシアティブ 平成18年度活動報告書: 海外研修事業編 pp.150-151、お茶の水女子大学「魅力ある大学院教育」イニシアティブ人社系事務局
- 李静曉(2008)「色彩語の意味拡張メカニズムに関する研究」(日中韓3か国合同ジョイントゼミ(北京))

## データの出典

- 中国語辞書のネット版: <http://www.chazidian.com/>
- 北京大学中国語学センターコーパス(CCL):  
[http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl\\_corpus/index.jsp?dir=xiandai](http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl_corpus/index.jsp?dir=xiandai)

## 参考サイト

- 《红色警戒》内容概要: <http://ent.qq.com/d/tv/1/50/index.shtml>
- HUNANTV 「绿色卫士」[http://data.hunantv.com/tv\\_s\\_521.html#1](http://data.hunantv.com/tv_s_521.html#1) (2013年7月1日)
- NETEASE 「纯白之恋」<http://data.ent.163.com/tv/product/00000JCJ.html> (2013年7月1日)
- SOHU 「火红的日子」<http://data.yule.sohu.com/movie/data/126367/> (2013年7月1日)
- TENCENT 「红色警戒内容提要」<http://ent.qq.com/d/tv/1/50/index.shtml> (2013年6月27日検索)
- TVSOU 「白色陷阱」[http://jq.tvsou.com/introhtml/115/index\\_11563.htm](http://jq.tvsou.com/introhtml/115/index_11563.htm)(2013年7月1日)
- BS ジャパン 「黒い報告書」[http://www.bs-j.co.jp/black\\_report/](http://www.bs-j.co.jp/black_report/) (2013年6月30日)
- TBS 放送局 「赤い疑惑」<http://www.tbs.co.jp/tbs-ch/item/d0210/> (2013年6月28日検索)